



五島南高新聞

発行所
長崎県立五島南高等学校
住所
長崎県五島市岐宿町川原3487
☎(0959) 82-0132

「変化する南高」

を目指して

校長 西平 耕治



本校生には今年度、校訓「誠実・

努力・積極」の「積極」を意識して、何事にも勇気を持ってチャレンジしようと話しています。これは生徒だけでなく、学校や私たち教職員にも求められる姿勢であり、南高も今年度、新たな試みに取り組んでいます。保護者の皆さまに、少し大げさですが「変化する南高」をいくつかご紹介します。

①変化する体育祭

例年九月に実施していた体育祭の時期を一〇月

に遅らせ、会場も第二グラウンドに変更しました。熱中症対策と校舎からの移動・保健室利用の負担を減らすことがねらいでしたが、現在の生徒数に適した広さとなり、集団演技の見栄えもよくなった印象です。グラウンド整備については、川原グラウンドゴルフ愛好会の皆さまを始めとする地域の方々に多大なご支援・ご協力をいただきました。

②変化する文化祭

先日行われた文化祭も変化しています。まず、これまでなかった愛称を生徒募集し「魅南祭（みなみさい）」と命名しました。また、会場も体育館に加え、教室棟も使用可とし、食物バザー等の規制も緩やかにしました。

これからも地域の方々に愛される魅南祭を目指したいと思えますので、次年度も多くのご来場をお願いいたします。

③授業改善の取組

本校は学び直しに重点を置き、少人数授業を実践していますが、それを一歩進め、一人一台端末を活用した「個別最適な学び」の推進・充実に取り組んでいます。簡単にいいますと生徒一人ひとりの進路や学力に合わせ、自ら課題を設定しそれに主体的に取り組めるような授業づくりです。その一環として、今年度、夏休みの課題（国数英）をそれぞれ数種類ずつ用意し、自分に合った課題を生徒に選ばせるようにしました。また、放課後の時間を個別学習や部活動等に自由に使えるよう、次年度から七校時目を廃止することを検討しています。

様々に変化する社会からの要請を踏まえ、これまでのよい部分は残しながらも「変化する南高」でありたいと思えます。

長崎県PTA定期総会に参加して

PTA会長 馬場 仁志

五月三〇日（木）、ホテルセントヒル長崎において開催された、令和六年度長崎県公立高等学校PTA定期総会及び研修会に出席してきました。

まず、総会では、生徒数の減少による会費収入の減少などで毎年二〇〇万円台の不足が続く見込みであり、必要な活動や新たな支援の充実を図るために、令和七年度より会費について生徒一人当たり全日制四〇〇円（二〇〇円増額）にすることが可決されました。

研修会では、『本領發揮に導く言葉掛けペップトーク』やる気を引き出

す言葉の力』と題して、日本ペップトーク普及協会の堀寿次先生の講演がありました。

皆さんは、「ペップトーク」という言葉を聞いたことはありませんか？「ペップ」とは、もともと「元氣・活気・活力」という意味で、ペップトークは緊張や不安をやる気に変え、本来持つ力を最大限に引き出すコミュニケーションを意味します。ペップトークには型があり、相手の気持ちや状況をまず受け入れる（受容）、次に捉え方を交換して認める（承認）、そして前向きな表現で働きかけ（行動）、最後に相手の立場になって背中をひと押しする（激励）、この四つのステップを大切にするのが、極意だそうです。皆さんにもこれまでの人生の中で、家族や友人・先生・監督などからの流れを変えてくれた「声かけ」、勇気を与

えてくれた「ひとこと」が存在していると思いません。

ちなみに私は、高校時代に、先生から「お前がやらんば、誰がやつか！(長崎弁)」と言われた言葉が今でも心に残っており、壁にぶつかつた時はこの言葉を思い出して頑張っています。



振り返ると、これまでたくさんの励ましを受けてきました！

九州地区PTA連合会大会に参加して

PTA役員 菅原 陽子

六月二一日(金)に開催された、九州地区高等学校PTA連合会大会

「いいね！発信 熊本大会」に参加させていただきました。

最初に、分科会にわかれ、代表四高校の事例発表がありました。どの高校も、学校と保護者が協力して、さまざまな取り組みをされていてとても興味深かったです。発表の中では、南高校でも取り組みはじめています、保護者が面接官として参加する模擬面接も取り上げられていました。全大会では、熊本県の営業部長兼しあわせ部長くまモンの人間力という講話や、地元高校生による奉納踊り、合唱のアトラクションもすばらしかったです。会場には、くまモンも登場して大盛況でした。はじめの経験だったのですが、二〇〇〇人規模で驚きました。こんなにたくさんの方々子どもたちの為に、学校の為に協力している活動がPTAなのだ、改めて重

要性を感じました。開催地区である熊本のPR活動もすばらしく、活があり、楽しかったです。可能であれば、同じ方が参加するだけではなく、たくさんの方々に参加していただけたらと感じました。貴重な経験をありがとうございました。



高校総体 青春万歳！

PTA役員 野中真由子

五月三一日(金)ベネックス総合運動公園かきどまり陸上競技場にて『今こそ解き放て情熱を掴み取れ勝利を』のテーマのもと第七六回長崎県高校総体の開会式が始まりました。

うだるような暑さの中、大迫力の吹奏楽隊の演奏に乗せ選手の入場です。伸びた背筋、綺麗に揃った行進を目の当たりにし、明日から始まる試合への緊張感が伝わってきました。

その後、競技紹介や選手宣誓・演奏・マーチングなど素晴らしい演技を見せて頂きました。特にアカペラでの君が代は心に響きました。

最後は、金色の着物を着た生徒がマツケンサンバを披露してくれ会場が大いに盛り上がりました。六月一日(土)は諫早中央体育館で行われたバレーボールの試合の応援に行きました。

こちらは、ぎりぎりの選手人数で相手は強豪校との試合と聞きました。三年生一名・二年生二名・一年生四名の部員ですが、一年生はほぼ初心者レベル。皆揃って不安気な表情です。キャプテ

ンの『精一杯やろう！楽しもう！』の言葉と共にコートへ向かう選手たち。なかなかラリーが続かず得点も決まらない中、諦めずにボールに向かう姿にとっても感動しました。応援に来ていた校長先生を含め誰もが総立ちで、前のめりで、大声で応援しました。

思うように得点には繋がらず、負けてしまいました。ですが彼女たちの汗と涙には熱く込み上げるものがありました。

来年は、他の競技も応援に行きます。

選手の皆さん、青春万歳！感動をありがとうございました。お疲れ様でした！



堂々とした入場行進。選手の皆さん、お疲れ様でした！

地域清掃 (5月16日)



地域清掃に参加して

1年保護者 川本 由里

とても気持ちよく清掃活動をする事ができました。一年生が始まり、まだ一カ月程しか経っていませんが、クラスの子どもたちがみんな仲良く協力し合って取り組んでいて、とてもかっこよかったです！また、ゴミの多さにも驚きました。子どもたちは、そのポイ捨てされたゴミを見てどう感じたのか、さらに、みんなと協力し合うことなど、この活動を通して様々なことを学べる活動だと思いました。

3年保護者 中村 美加

三年生と一緒に白石方面に行きました。

はじめの方はただ歩いていくように感じましたが、先を歩いていた生徒たちを見ると、海岸沿いや道路の端でゴミを見つけ、あっという間に袋いっぱいになっていました。

ゴミを拾う生徒、ゴミ袋を持つ生徒、写真を撮る生徒。三年生全員が頑張っていて、とても良かったと思います。みなさん、お疲れさまでした。



楽しく、笑顔で活動する姿が印象的でした！

1年保護者

子どもたちと先生方が良い関係でコミュニケーションが取りやすいと感じました。お互いを思いやる優しい心づかいができていたり、それに対して「ありがとう」の言葉が自然と出るなど、とても雰囲気の良いクラスだと感じました！

1年保護者

親同士もおしゃべりしながら楽しく参加することができました。地域の方からの差し入れもありがたく、子どもたちが普段から見守られていることを感じた一日でした。

2年保護者

風も強く、交通量の多い中、生徒たちは一生懸命ゴミ拾いをしていて感動しました。一方で、ゴミの多さにもびっくりしました。みなさん、お疲れさまでした。

三年生の面接練習

に参加して

PTA会長 馬場 仁志

今年度から「三年生就職等希望者面接練習」をPTA活動の一環として位置づけ、実際に社会で活躍されているPTAの皆様にも面接官を依頼しました。

私は、昨年に引き続き、

七月三十一日(水)の午前中に「面接練習」に立ち合わせていただきました。

いつもは先生方が面接官を務めていますが、普段から顔を合わせているため、お互い慣れが生じ、甘さも出てきてしまいました。当日は、『知らないおじさん』である私が面接官の一人として目の前にいることで、生徒たちからは、いつもの練習とは違った雰囲気、緊張しつつも一生懸命に自分の思いを語る真面目さ、素直さがひしひしと伝わ



生徒にとっても、緊張感のある面接練習になりました！

ってきました。立ち居振る舞いや質問への受け答え方やその内容にわたって、社会人の立場からアドバイスを送らせていただきました。

生徒たちは今回の経験を活かし、自信を持って就職試験に挑戦してくれることと思います。三年生の皆さん、なりたいたい自分(=夢)に向かって頑張れ！

体育祭（10月6日）



体育祭に参加して

PTA副会長 本岡 智香子

今年の体育祭は初の試み、第一グラウンドでの開催。正直に言いますと少し狭いのではないかと思いましたが、密集感Ⅱ団結感に思えて大満足でした。

ただ、雨で途中までしか観れなかったのは心残りですが：

三年生の騎馬戦は、三年生らしさが出て、納得。男子多数学年ならではの。毎年創作ダンスなので、この試みもよいと思えました。楽しかったです！

PTA副会長 谷口 憲彦

子どもが一・二年生の時は仕事で参加できず、子どもにとって最後の体育祭が、私自身の初参加となりました。

雨模様の中、いざ競技が始まると活気あふれる生徒たち、転倒してもゴールを目指す姿、全員のリレー、みなみソーランの勇壮な演舞などグラウンドを駆け抜ける生徒たちを観て、晴れやかで清々しい気持ちになりました。

昼前からの雨により、残念ながら午前でグラウンドの競技は終わりましたが、私は三年分参加させていただいたような充実感のある一日となりました。



玉入れ競技には、多くの保護者・地域の方々に参加していただきました。



お知らせ

① 校内マラソン大会

十一月一日（金）にマラソン大会が行われます。新型コロナウイルスの影響で中止されていた生徒への炊き出し（豚汁）の提供が、今年度から再開され、今年度も実施をする予定です。

愛情のこもった豚汁は、長い距離を一生懸命走った生徒にとって、体も心も温まるもので、大好評でした。また、参加された保護者の皆様からも、お子様を応援することが出来る貴重な時間となったとの声をいただきました。

現在、炊き出し（豚汁）の協力依頼に関する文書を配布しております。ぜひ、多くの保護者の方に御協力をお願いしたいと思います。

② 公式インスタグラム

五島南高校の公式インスタグラムをはじめました。学校行事に関することはもちろん、普段の学校の様子も紹介していきますので、ぜひご覧ください。



昨年度の様子。たくさんの保護者の方に御協力をいただきました。